

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	設計方法小委員会		主 査 名： 山田哲弥 就任年月： 2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名： 布野修司 主 査 名： 大野隆造
設 置 期 間	2006 年 4 月 ～ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築・都市・環境の設計方法に関わる理論や実践を広く調査・収集・整理・体系化することにより、それらの成果を広く会員に敷衍させ、設計・デザインの質的向上に貢献する活動を継続的に行う。 1) 「関係性のデザイン」に関する事例収集・調査研究活動 (継続) 2) 「関係性のデザイン」に関する公開研究会の開催 (継続) 3) これまでの成果の普及展開 4) デザイン研究関連他学会との連携 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	山田哲弥 (清水建設)、本江正茂 (東北大)、日色真帆 (愛知淑徳大)、大西康伸 (熊本大)、奥田宗幸 (東理大)、近藤伸亮 (産総研)、武田有左 (山下設計)、仲隆介 (京都工繊大)、増村昭二 (日本設計)、門内輝行 (京都大)、柳沢和彦 (武庫川女子大)、和田浩一 (職能大)、渡邊朗子 (電機大)		
設置 WG (WG 名：目的)	設計プロセス研究WG：先進事例・最新の研究情報を収集・分析・整理、情報発信する。 設計支援システムWG：デザイン活動支援システムの最新事例を調査、あり方を探る。		
2009 年度予算	268,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s7/index.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	該当なし (「関係性のデザイン」に関する出版企画の検討)
講習会	該当なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	該当なし (来年度開催に向けた事例の検討)
大会研究集会	該当なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	該当なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 愛知淑徳中高をテーマとした「関係性のデザインマップ」の検討。 2) 未達成：公開研究会の企画立案 (研究対象候補の検討) 3) これまでの活動の整理、出版企画の検討。ホームページによる情報発信。 4) デザインシンポジウム 2010 の企画立案 (2010 年 11 月 25-26 日予定)
委員会活動の問題点 ・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方委員の旅費の確保 ・ 調査研究事例の確保

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。